母子○○教室における感染症予防対策手順書（案）

１　目 的 　参加者及び従事者が感染予防を行うことで、参加者を感染症等から守ることができる。

２　方　　法　　従事者は、「感染対策チェックリスト」を感染対策として使用する。

３　対 象 者　　〇〇児及びその保護者　〇組〇名

４　所要時間　　２時間

５　使用会場　　〇〇センター　〇〇室（〇〇.〇㎡）

６　必要物品　　蓋つきのかごに準備する。

□擦式アルコール剤（有効期限を確認）　□非接触型電子体温計

□脇専用体温計(消毒用アルコール綿)　　□マスク　　　　□ゴーグル

□ビニールエプロン(袖なし)　□ゴミ袋、ゴム手袋(劣化していないか確認)

□マイペット　　　　　　　　□キッチンペーパー

７　感染対策チェックリスト

　＜参加者＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 実施 | ☑ | 対応 |
| 事前確認 | 体調確認※留意事項の連絡 | ・参加する児と保護者の感染リスクと体調等確認を行う。（別添　事前確認表を送付）　　※感染リスクに該当した場合や当日朝の検温で発熱（37.5度以上）がある場合は参加を遠慮してもらい、個別面談の対応を調整する。※当日は、おもちゃ、バスタオル、おむつ、ゴミ袋、手指消毒(あれば)等の持参を依頼する。 | □ |  |
| 受付 | マスクの着用 | ・保護者がマスクを正しく装着しているか確認し、未装着の場合は、マスクを渡し装着を依頼する。※児の装着は、任意とする。 | □ |  |
| 手指消毒 | ・入室前に擦式アルコール剤で手指消毒を行ってもらう。※明らかな汚れがある場合は、手洗いをしてから手指消毒を行ってもらう。※正しい手指消毒の仕方を確認・指導する。※児の手指消毒は保護者に手伝ってもらい、アルコールが乾燥するまで手を口に入れないよう見守ってもらう。 | □ |  |
| 健康状態の確認体温測定 | ・事前確認表で今朝までの健康状態を確認する。・現在の健康状態をチェックする。・体温を非接触型電子体温計で測定する。※37.0度以上の場合は、接触型電子体温計で測定。※37.5度以上の発熱がある場合は参加を遠慮してもらい、個別面談日を別途調整する。 | □ |  |
| 座談会 | 飛沫の防止 | 参加者は、間隔を約１m以上空けて座る。 |  |  |
| オムツ交換 | 手指消毒 | ・オムツ交換はトイレで行ってもらう。※オムツ交換台の設置がない場合は、スペースをあらかじめ決め案内しておく。※オムツ交換後は、保護者に石鹸での手洗いと手指消毒を依頼する。 | □ |  |

＜従事者用＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 健康 |  | ・別紙健康チェック表に記載のとおり | □ |  |
| 身だしなみ |  | ・爪は短いか、マニキュアは塗ってないか。手荒れはないか。・指輪、ネックレス、ピアスは外す。・髪が肩にかかっていないか。（肩に係る場合は束ねる。） | □□□ |  |
| 会場準備 | 会場の清掃 | ・ドアノブ、テーブル、電気のスイッチをマイペットで拭く。 | □ |  |
| 部屋の換気 | ・風が通るように、会場の窓と廊下の窓を開ける。（安全面を考慮し、1時間ごとに換気する。） | □ |  |
| 受付 | マスクの確認 | ・マスク、ゴーグル、ビニールエプロンを装着する。 | □ |  |
| 問診・保育 | 飛沫の防止 | ・保護者との会話は横並びで行う。（対面にはならない。） | □ |  |
| 手指消毒 | ・明らかな汚染がある場合はその都度手洗いと手指消毒を行い、エプロンの交換を行う。 | □ |  |
| 終了後 | 会場の清掃 | ・ドアノブ、テーブル、電気スイッチ等をマイペットで消毒する。 | □ |  |
| 帰所後 | 使用物品の清掃 | ・ゴミ袋を廃棄する。 | □ |  |